

つなぐ



九州アジアソ産業支援協同組合は、介護職に強い技能実習生、特定技能外国人の受入れに特化している監理団体です。記念すべき第1回目は、私たちアジアブリッジの本拠地、長崎県大村市がどんなところかご紹介したいと思います。



長崎県大村市はこんな町！

大村市は長崎県の中央に位置し山や海（大村湾）に囲まれた自然豊かな所です。空の玄関口である長崎空港や令和4年9月に開通した西九州新幹線の新大村駅があるなど、交通がとても便利な所でもあります。住環境や道路の整備など街づくりにも力を入れており、人口は現在約10万人。今後も増加すると予想されています。

大村市の花 オオムラザクラ

八重桜を二つに重ねたかっこうの独特の二段咲きをして、花の外側にあるがく片の数は、10枚（普通の桜は5枚）で、花弁の総数は、少ないもので6枚、多いものでは200枚にも達するなどの特徴があり、ピンク色の優美なことでも有名です。
(引用：大村市公式HP)



©大村市

マスコットキャラクター おむらんちゃん

親しみやすく、市民に愛され、視覚的にもわかりやすく大村市をイメージできるマスコットキャラクターとして制作されました。大村市の花「おおむらざくら」をモチーフにした、元気に走るさくらの精をイメージしているそうです。



理事長のごあいさつ

弊組合も5年目を迎え、ひとえに組合企業様、またご協力頂いている関係機関様の多大なご支援に寄るものと職員を代表しまして心から感謝申し上げます。これを期に、海外の情報や制度、弊組合のことなどお知らせする『つなぐ』を発行することとしました。

今後、技能実習制度の廃止や東南アジアの目覚ましい発展、そして円安や各地の巨大な工場の創業開始など環境も仕組みも大きく変化していくなか、組合企業様の発展に寄与を目的に地域で輝く人材づくりを目指してまいりますので、今後ともご指導頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

九州アジアソ産業支援協同組合 理事長 芦塚泰三

